



## 令和8年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年5月8日  
上場取引所 東

上場会社名 多木化学株式会社

コード番号 4025 URL <https://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 岡本 修

TEL 079-437-6002

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和8年12月期第1四半期の連結業績（令和8年1月1日～令和8年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年12月期第1四半期	10,776	9.2	946	37.1	983	27.4	695	25.0
7年12月期第1四半期	9,867	6.3	690	38.9	771	34.1	556	32.9

(注) 包括利益 8年12月期第1四半期 2,686百万円 (226.4%) 7年12月期第1四半期 822百万円 (△64.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
8年12月期第1四半期	83.41	-
7年12月期第1四半期	65.61	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
8年12月期第1四半期	68,412	45,386	45,386	65.7	
7年12月期	65,653	43,328	43,328	65.3	

(参考) 自己資本 8年12月期第1四半期 44,942百万円 7年12月期 42,887百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年12月期	-	-	-	75.00	75.00
8年12月期	-	-	-	-	-
8年12月期（予想）	-	-	-	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

7年12月期 期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 記念配当 5円00銭（創業140周年記念） 特別配当 10円00銭

8年12月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当 80円00銭

### 3. 令和8年12月期の連結業績予想（令和8年1月1日～令和8年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	2.4	2,450	△22.6	3,050	△19.3	2,650	△19.1	317.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ②①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③会計上の見積りの変更 : 無
  - ④修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ①期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ②期末自己株式数
- ③期中平均株式数 (四半期累計)

8年12月期1Q	9,458,768株	7年12月期	9,458,768株
8年12月期1Q	1,120,243株	7年12月期	1,119,946株
8年12月期1Q	8,338,601株	7年12月期1Q	8,477,496株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって、緩やかに回復しているものの、物価の上昇や米国の通商政策をめぐる動向、緊迫化する中東情勢、金融資本市場の変動による下振れリスクなど不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループにおいては令和6年1月から推進している「中期経営計画2028」に基づいて、既存事業の収益力向上などに努めた結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は107億76百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は9億46百万円（前年同期比37.1%増）、経常利益は9億83百万円（前年同期比27.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億95百万円（前年同期比25.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### (アグリ)

肥料の販売数量が増加したことに加え、販売価格が原料価格の上昇により値上がりし、売上高は33億1百万円と前年同期に比べ12.5%の大幅な増加となり、営業利益は1億97百万円と前年同期に比べ5.4%の増加となりました。

#### (化学品)

水処理薬剤は、主力の凝集剤の販売数量は前年同期並みに推移したものの、原料価格の上昇に伴う販売価格の是正に努めたことにより、売上高は33億8百万円と前年同期に比べ12.2%の大幅な増加となりました。

機能性材料は、スマートフォン向け高純度酸化タantalの販売数量が減少したものの、原料価格の上昇に伴う販売価格の是正に努めたことに加え、医薬品添加剤の新製品を市場投入したことなどにより、売上高は16億71百万円と前年同期に比べ13.3%の大幅な増加となりました。

その他化学品の売上高は41百万円と前年同期に比べ18.4%の増加となりました。

それらの結果、売上高は50億21百万円と前年同期に比べ12.6%の大幅な増加となり、営業利益は5億89百万円と前年同期に比べ51.5%の大幅な増加となりました。

#### (建材)

石膏ボードの販売数量は前年同期並みに推移したものの、販売価格が上昇し、売上高は9億59百万円と前年同期に比べ2.7%の増加となり、加えてエネルギーコストの減少により、営業利益は60百万円と前年同期に比べ208.0%の大幅な増加となりました。

#### (石油)

燃料油の販売数量が需要の減退などにより減少したことに加え、販売価格がガソリン暫定税率廃止により値下がりし、売上高は4億74百万円と前年同期に比べ17.5%の大幅な減少となったものの、営業利益は5百万円と前年同期に比べ20.8%の増加となりました。

#### (不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は3億27百万円と前年同期に比べ1.1%の減少となり、営業利益は1億79百万円と前年同期に比べ4.7%の減少となりました。

#### (運輸)

物品販売は減少したものの、貨物輸送量や荷役量が増加したことにより、売上高は6億92百万円と前年同期に比べ9.0%の増加となり、営業利益は1億12百万円と前年同期に比べ22.5%の増加となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、684億12百万円（前連結会計年度末比27億59百万円増）となりました。流動資産は、現金及び預金が3億87百万円、電子記録債権が2億93百万円それぞれ減少しましたが、受取手形及び売掛金が3億25百万円、商品及び製品が4億26百万円それぞれ増加したことなどにより、299億14百万円（前連結会計年度末比97百万円増）となりました。固定資産は、有形固定資産が2億6百万円減少しましたが、投資有価証券が29億49百万円増加したことなどにより、384億98百万円（前連結会計年度末比26億61百万円増）となりました。

負債の部は、未払金が2億56百万円、未払法人税等が2億13百万円それぞれ減少しましたが、賞与引当金が2億25百万円、繰延税金負債が8億89百万円それぞれ増加したことなどにより、230億25百万円（前連結会計年度末比7億円増）となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が19億97百万円増加したことなどにより、453億86百万円（前連結会計年度末比20億58百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、令和8年2月9日に公表いたしました令和8年12月期の業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和8年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,166	6,778
受取手形及び売掛金	10,968	11,293
電子記録債権	2,962	2,669
有価証券	199	199
商品及び製品	4,779	5,206
仕掛品	383	463
原材料及び貯蔵品	2,230	2,278
その他	1,141	1,034
貸倒引当金	△15	△9
流動資産合計	29,816	29,914
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,782	24,876
減価償却累計額	△17,042	△17,191
建物及び構築物(純額)	7,740	7,685
機械装置及び運搬具	17,737	17,732
減価償却累計額	△16,343	△16,431
機械装置及び運搬具(純額)	1,394	1,300
工具、器具及び備品	2,024	2,080
減価償却累計額	△1,561	△1,606
工具、器具及び備品(純額)	463	474
土地	7,695	7,676
リース資産	440	440
減価償却累計額	△160	△167
リース資産(純額)	279	272
建設仮勘定	197	157
有形固定資産合計	17,771	17,565
無形固定資産		
のれん	82	80
借地権	66	66
ソフトウェア	258	219
水道施設利用権等	10	10
無形固定資産合計	418	376
投資その他の資産		
投資有価証券	17,235	20,184
繰延税金資産	59	38
その他	386	364
貸倒引当金	△34	△31
投資その他の資産合計	17,646	20,555
固定資産合計	35,836	38,498
資産合計	65,653	68,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和8年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,478	7,611
短期借入金	454	482
1年内返済予定の長期借入金	106	100
リース債務	31	31
未払金	1,624	1,367
未払法人税等	555	342
未払消費税等	134	209
賞与引当金	70	296
災害損失引当金	94	100
その他	599	498
流動負債合計	11,150	11,040
固定負債		
長期借入金	398	391
リース債務	276	269
繰延税金負債	4,140	5,030
災害損失引当金	275	269
退職給付に係る負債	3,384	3,330
預り保証金	2,557	2,552
その他	141	142
固定負債合計	11,174	11,985
負債合計	22,324	23,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,544	1,544
利益剰余金	31,122	31,192
自己株式	△1,964	△1,964
株主資本合計	32,849	32,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,788	11,786
退職給付に係る調整累計額	249	236
その他の包括利益累計額合計	10,038	12,022
非支配株主持分	440	444
純資産合計	43,328	45,386
負債純資産合計	65,653	68,412

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)
売上高	9,867	10,776
売上原価	7,536	8,018
売上総利益	2,330	2,757
販売費及び一般管理費	1,640	1,810
営業利益	690	946
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	67	25
その他	24	14
営業外収益合計	94	45
営業外費用		
支払利息	3	4
為替差損	7	—
廃棄物処理費用	2	1
その他	0	2
営業外費用合計	13	9
経常利益	771	983
特別利益		
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	9	1
貸倒引当金戻入額	—	2
特別利益合計	11	4
特別損失		
固定資産売却損	—	3
固定資産除却損	4	2
投資有価証券評価損	8	—
特別損失合計	13	5
税金等調整前四半期純利益	770	982
法人税、住民税及び事業税	249	319
法人税等調整額	△37	△38
法人税等合計	212	280
四半期純利益	558	701
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	556	695

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)
四半期純利益	558	701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	263	1,997
退職給付に係る調整額	1	△12
その他の包括利益合計	264	1,984
四半期包括利益	822	2,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	820	2,680
非支配株主に係る四半期包括利益	2	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)
減価償却費	315百万円	360百万円
のれんの償却額	—	2

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	アグリ	化学品	建材	石油	不動産	運輸	計		
売上高									
アグリ	2,934	—	—	—	—	—	2,934	—	2,934
水処理薬剤	—	2,947	—	—	—	—	2,947	—	2,947
機能性材料	—	1,474	—	—	—	—	1,474	—	1,474
建材	—	—	933	—	—	—	933	—	933
石油	—	—	—	570	—	—	570	—	570
不動産	—	—	—	—	1	—	1	—	1
運輸	—	—	—	—	—	606	606	—	606
その他	—	35	—	—	—	—	35	—	35
顧客との契約から生 じる収益	2,934	4,458	933	570	1	606	9,504	—	9,504
その他の収益 (注3)	—	—	—	4	329	28	363	—	363
外部顧客への売上高	2,934	4,458	933	575	331	634	9,867	—	9,867
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	16	—	27	19	147	211	△211	—
計	2,934	4,474	933	603	351	782	10,079	△211	9,867
セグメント利益	187	389	19	4	188	92	881	△191	690

(注) 1. セグメント利益の調整額△191百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用などであり  
ます。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「化学品」セグメントにおいて、洛東化成工業株式会社の株式を取得し連結子会社としたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において、89百万円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	アグリ	化学品	建材	石油	不動産	運輸	計		
売上高									
アグリ	3,301	—	—	—	—	—	3,301	—	3,301
水処理薬剤	—	3,308	—	—	—	—	3,308	—	3,308
機能性材料	—	1,671	—	—	—	—	1,671	—	1,671
建材	—	—	959	—	—	—	959	—	959
石油	—	—	—	469	—	—	469	—	469
不動産	—	—	—	—	2	—	2	—	2
運輸	—	—	—	—	—	662	662	—	662
その他	—	41	—	—	—	—	41	—	41
顧客との契約から生 じる収益	3,301	5,021	959	469	2	662	10,415	—	10,415
その他の収益 (注3)	—	—	—	5	325	29	360	—	360
外部顧客への売上高	3,301	5,021	959	474	327	692	10,776	—	10,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15	—	31	19	165	232	△232	—
計	3,301	5,036	959	506	347	857	11,008	△232	10,776
セグメント利益	197	589	60	5	179	112	1,146	△199	946

(注) 1. セグメント利益の調整額△199百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用などであり  
ます。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。